

三多摩青年合唱団 あめあがりコンサート 2022
被ばく・戦後75年委嘱作品

風の旅

Подорож вітру

(委嘱初演)

東日本大震災復興支援第12弾
ウクライナ人道支援第1弾

2022年

10月30日(日)

16時開演 15時15分開場

ルネこだいら
大ホール

出演

客演指揮・ピアノ— 寺嶋 陸也

指揮 — 赤坂 有紀

ピアノ — 笹 有理子

峯崎 道子

友情出演 — オクサーナ・ステパニユック

合唱 — 三多摩青年合唱団

STAGE 1 鈴木敏史の詩による6つの合唱曲

『朝顔の苗』より 詩:鈴木敏史 曲:寺嶋陸也

STAGE 2 混声合唱とピアノのためのカンタータ

『風の旅』 詩:ドリアン助川 曲:寺嶋陸也

STAGE 3 ふるさと・大地を想う

三多摩青年合唱団 あめあがりコンサート 2022 被ばく・戦後75年委嘱作品

風の旅

(委嘱初演)

東日本大震災
復興支援第12弾
ウクライナ
人道支援第1弾

2022年10月30日(日)

16時開演 15時15分開場

ルネこだいら 大ホール

〒187-0041 東京都小平市美園町1-8-5
Tel.042-345-5111

※西武新宿線「小平駅」下車、南口徒歩3分
※会場には駐車場はございません。
公共の交通機関をご利用ください。



チケット

全自由席 ¥2,800

障がい者・学生 ¥1,500

(未就学児の入場はご遠慮ください)

お問い合わせ・主催

三多摩青年合唱団

〒186-0004 国立市中1-15-2向陽ビルB1

FAX. 042-573-0437

TEL. 042-576-9247 (月～金の日中) (有) さんせい

http://sansei1963.net/



STAGE 1

鈴木敏史の詩による6つの合唱曲

『朝顔の苗』より

詩:鈴木敏史 曲:寺嶋陸也

これから100年(なわとびうた)

カワセミ 他

ドリアン助川 & 寺嶋陸也 対談

STAGE 2

混声合唱とピアノのためのカンタータ

『風の旅』

詩:ドリアン助川 曲:寺嶋陸也

STAGE 3

ふるさと・大地を想う

友情出演 オクサーナ・ステパニユック

希望の歌 シペリウス「フィンランディア」の旋律による

詩 編曲:林光

故郷

詩:高野辰之 曲:岡野貞一 編曲:信長貴富

大地讃頌

詩:大木敦夫 曲:佐藤 眞

他

出演

客演指揮・ピアノ 寺嶋陸也

指揮 赤坂有紀

ピアノ 笹有理子

ピアノ 峯崎道子

友情出演 オクサーナ・ステパニユック

三多摩青年合唱団

スタッフ

●合唱指導…大塚雅仁 佐藤伸行 ●教育者・ヴォイストレーナー…峯崎りみ

●イラスト…Anna Sarvira ●フライヤーデザイン…小田善久

客演指揮・ピアノ 寺嶋陸也(てらしま りくや)



東京藝術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修了。97年東京都現代美術館でのボンビドー・コレクション展開催記念サテ連続コンサート「伝統の変装」、03年パリ日本文化会館における作品個展「東洋・西洋の音楽の交流」などは高く評価され、06年にはタングルウッド音楽祭に招かれボストン交響楽団のメンバーと自作を含む室内楽を演奏した。作曲、ピアノ、指揮など活動は多方面にわたる。オペラ『あん』『グスコープドリの伝記』『ヒト・マル』『ガリレイの生涯』『末摘花』、ヴォードヴィル『タバコの害について』、『尺八・二十絃箏と管弦楽のための協奏曲』など作品多数。「大陸・半島・島/寺嶋陸也作品集」(ALCD9026)、「寺嶋陸也plays林光」(NARD5034)「寺嶋陸也ピアノリサイタル〜シュベール3大ソナタを弾く〜」(NARC2129'30)など、多くのCDがある。三多摩青年合唱団とは、『ふるさとの風』や『さくらんぼの実る頃』(混声版)の委嘱作品があるほか、指揮者、ピアニストとして何度も共演を重ねている。お茶の水女子大学文教育学部非常勤講師。

指揮 赤坂有紀(あかさか ゆき)



宇都宮大学教育学部音楽科卒業、同大学院教育学研究科修了。声楽を石野健二氏、大島博氏に、指揮法を高階正光氏、今村能氏、森垣桂一氏に師事。1995年にはWorld Youth Choirメンバーに選出されカナダでのツアーに参加。現在は栗山文昭氏音楽監督・栗友会(りつゆうかい)に所属しながら、合唱指揮者、ソロ・合唱歌手、ヴォイス・アンサンブルトレーナーとして多岐にわたり活動している。2008年Tokyo Cantat第1回「若い指揮者のための合唱指揮コンクール」にて第1位、ならびにノルウェー大使館奨学金を受賞。JCDA日本合唱指揮者協会会員。21世紀の合唱を考える会 合唱人集団「音楽樹」会員。

友情出演 オクサーナ・ステパニユック(オペラ歌手)



藤原歌劇団正団員、日本オペラ協会。コンクールの審査員等もつとめる。ミロシニチェンコイエヴゲニア、マルゲリータ・グリエルミに師事。主なレパートリー: ヴェルディ「椿姫」「リゴレット」「仮面舞踏会」、ハイドン「天地創造」、ドニゼッティ「愛の妙薬」「ランメルモールのルチア」、モーツァルト「魔笛」「レクイエム」、フォーレ「レクイエム」、ブッチーニ「ジャンニ・スキッキ」、J.シュトラウスII「こもり」、リムスキー＝コルサコフ「皇帝の花嫁」、ヘンデル オラトリオ「メサイア」、ベートーヴェン交響曲第9番ソリスト等。カール・オルフ「カルミナ・ブラーナ」、大ミサ曲 ハ短調 K.427(K.417a)モーツァルトにてソリストとして出演。東日本大震災後、福島支援のコンサートや、スリランカ・カンボジア・フィリピン・ウクライナなどで多数のチャリティ・コンサートを開催している。

合唱 三多摩青年合唱団

1963年創立。多摩地域でうたごえ運動の一翼を担い様々な演奏活動を展開している。1974年、合唱団員の集団創作によるミュージカル「ヒステリータイムス」を上演し大きな反響を呼ぶ。1978年より音楽会の名称を「あめあがりコンサート」とし現在に至る。近年では新作委嘱に意欲的に取り組み、2005年に竹内浩三詩、寺嶋陸也曲の組曲「ふるさとの風」(2010年の「骨の歌う」を加え完結)を、2006年には谷川俊太郎詩、松下耕曲の組曲「信じる」を、それぞれ作曲家を招いて委嘱初演する。2011年、栗山文昭氏と栗友会合唱団を招き開催したコンサート以来、東日本大震災復興支援コンサートとして取り組む一方、岩手県宮古市や福島県いわき市を訪問し、仮設住宅でのうたごえや平和のつどいでの演奏などを行っている。2014年、団創立50周年記念音楽会を震災復興支援コンサートとして開催し、谷川俊太郎詩、信長貴富曲の6つのソング「ワクワク」を客演指揮に赤坂有紀氏、演出にしまなぶ氏を招き委嘱初演し好評を博し、新たなスタートを切った。